

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC230	科目名	生活支援技術Ⅲ	担当者名	棟方ナナ子
授業の概要	専門職として本人、家族に信頼される終末期支援について学ぶ。「死」の概念と多角的な視点を学ぶ。自らの死生観に向き合い気持ちの共有と共感を理解する。専門職として必要な知識・技術を身につける。				
科目の到達目標	・終末期についての知識・技術を習得する。 ・対象者に合わせた支援ができるようにする。				
DPの観点	①聴く力20% ④協調性20% ⑤社会性20% ⑥専門知識・技能40%				
授業時間外学修（予習・復習）	テキストの習熟と専門用語を調べる。関係書籍を読む。予習・復習はそれぞれ1時間程度行うこと。				
フィードバックの方法	課題レポート結果を返却する。				
単位認定の要件	指定期日までの課題提出を重視する。授業への取り組みや課題で定められた基準を満たすことが単位認定の要件となる。				
評価の方法・割合（％）	課題レポート60% 授業内活動40%				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			「人生の最終段階の意義と介護の役割」	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
2			終末期について理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
3			「人生の最終段階における介護」	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
4			日本のしきたりと終末期について理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
5			ホスピス・グリーフケアについて理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
6			「人生の最終段階の介護における多職種との連携」	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
7			ACPについて 外部講師	①④⑤⑥	レポート課題
8			エンゼルケア・エンゼルメイクについて理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
9			グリーフケア 残された家族の心情について理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
10			エンディングノートについて理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
11			グリーフケアの重要性を理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
12			終末期ケアについて理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
13			キューブラロスについて理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
14			看取りについて理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード
15			デスカンファレンス・ターミナルケアについて理解できる	①④⑤⑥	コミュニケーションカード レポート課題
期末試験					まとめと確認

使用テキスト	第7巻「生活支援技術Ⅱ」 荘村明彦 中央法規
参考文献 参考URL	「死ぬ瞬間」キューブラロス 中公文庫
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--